



「品質月間特集」

工場一体での品質保証活動  
株式会社豊田自動織機

⦿⦿⦿⦿⦿ (HP 寄稿通算回数)

豊田自動織機は、豊田佐吉が発明・完成した自動織機の製造・販売を目的として、1926年に創立されました。その後、多角化を進め、繊維機械、自動車(車両、部品)、産業車両、エレクトロニクス、物流へと事業領域を拡大してきました。

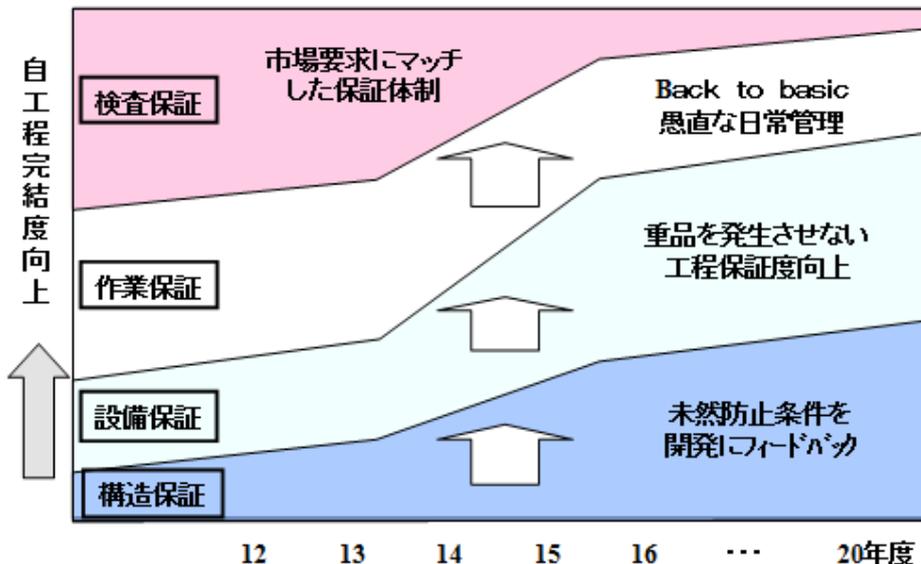
弊社では、2020年ビジョンで「職場力とTPSを基盤として事業に磨きをかけ、世界最高水準のSEQCDを堅持」することを目標のひとつに掲げ、日々事業活動を行っています。



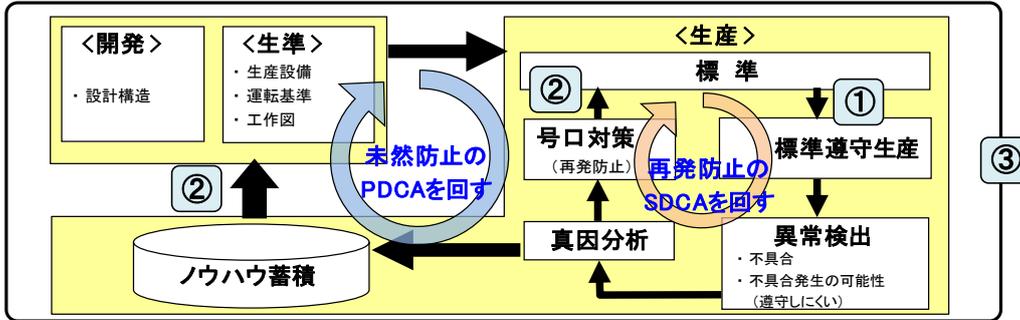
車両生産を担当する長草工場では、トヨタグループの車両生産工場では一番狭いと言われる敷地の中でVitz、RAV4を年間に30万台生産しています。

小さな工場ですが、敷地内には生産部門だけでなく、技術部、生産技術部があり、部署の壁を乗り越え、お互いに協力しながら、自工程完結による品質向上をはかっています。

<目指す保証の姿>



《自工程完結への品質保証活動の推進》



活動項目		'11	'12	'13	'14	'15	'16
自工程完結 守れる 標準	設計構造まで PDCAのまわる プロセス管理				③	<b>☆維持改善ができる体制づくり</b> 工場一体での再発&未然防止 ⇒ 図面/設備織込み 設計～製造スルーの夕市活動 工程管理表の整備 ⇒ 運用監査の開始	
	設備/工程		②	<b>☆重品を発生させない保証度の確保</b> <b>☆未然防止条件フィードバック</b> 品質情報一元化とノウハウの蓄積			
	標準作業		①	<b>☆愚直な日常管理</b> 従来QA評価 ⇒ 発生防止重視型へのQA評価改良 確認ポイント内容のレベルアップ ⇒ 要素作業の細分化			
	守れる人づくり			1サイクル作業観察	作業観察へのビデオ活用+効率化		
				対話シート … YK(やりにくい、気づかい作業)改善活動			
				新人・応援者教育	+階層別教育の実施		

2016年10月、長草工場は生産累計1,000万台を達成し、2017年5月には工場操業50周年を迎えました。これからも、愚直な日常管理をベースとし、長草工場の全従業員が一体となって再発防止と未然防止のサイクルを回し、お客様に喜んでいただける車両の生産・開発に取り組んでいきます。

